

一般社団法人日本光学会第1回委員総会

2015年6月8日に、東京農工大学小金井キャンパスの科学博物館において開催されました。黒田会長含む、総務委員、各委員会運営委員、支部委員、「OR」出版委員長ら30人が出席しました。総会では、学会設立に至る経緯と運営に関する現況報告ならびに総務委員会で策定された各種規程、学会の組織・委員会・運営形態に関する旧分科会との違いについて説明されました。また、MOU締結先（交渉中学会を含む）・交流協定先の報告、現在の個人会員数・特別会員数・賛助会員数の報告、ホームページの開設状況・メーリングリストによる情報発信のほか、広報・Web関係の状況報告、学会設立記念シンポジウム・展示会出展ほか実施済みイベントの報告がなされました。また、2015年度に開催（予定を含む）の講演会・講演会・国際会議などおこな事業、Optics & Photonics Japan 2015、「光学」[OPTICAL REVIEW]、各表彰・奨励金、支部組織・研究グループについての2015年度事業計画と2015年度予算計画の報告がなされました。なお、詳しい委員総会議事録は「光学」第44巻第11号に掲載予定です。

第18回光設計賞選考報告

一般社団法人日本光学会光設計研究グループ企画の「第18回光設計賞」は、審査の結果、下記の通り受賞者を決定しました。

○光設計大賞：「屈折作用による光量変調を適用した輪帯照明顕微鏡」鈴木良政氏、梶谷和男氏、大出 寿氏（オリンパス）

○光設計優秀賞：該当なし

○光設計特別賞：「2 in 1 カメラの開発」小野修司氏（富士フイルム）

10月29日に筑波大学東京キャンパス文京校舎にて開催される“Optics & Photonics Japan 2015”にて、授賞式・受賞記念講演を行います。詳しくは、<http://opt-j.com/opj2015/> をご覧ください。

なお、審査は書類による1次審査（将来性、実用性、独創性に関して採点）の後、8名の審査委員に集まっていたが、1次審査の結果および各委員のコメントを考慮しつつ、話し合いにより受賞者を決定しました。応募件数は8件でした。

問合せ先：三菱電機(株) 先端技術総合研究所オプトメカニズム技術部投射技術グループ 諏訪勝重

電話 075-958-3034 E-mail odp18@opticsdesign.gr.jp

URL <http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>

光設計研究グループ第58回研究会「最近の光学技術と今後の展望」

光学技術は、私たちの生活のさまざまな場所で利用されています。その活躍の場はデジタルカメラやウェアラブルグラス等の利便性と携帯性に富んだ製品から、監視や車載などの私たちの生活の安全性を高めてくれるカメラ等多岐にわたり、今後もこれらの光学技術は形を変えて活用されていくことが予想できます。本研究会では、光学設計の自動設計アルゴリズムを含めた設計技術のお話から、身近な製品の最新技術、また今後の展望について各分野の先生方にお話しいただきます。

日 時：2015年11月26日(木) 10:00~17:20

場 所：板橋区グリーンホール 1F ホール（東京都板橋区栄町36-1）

交 通：東武東上線大山駅、または都営地下鉄三田線板橋区役所前駅下車、徒歩5分。<http://www.itabun.com/access/index.html>

主 催：日本光学会光設計研究グループ

共 催：板橋区、理化学研究所、宇都宮大学オプティクス教育研究センター

協 賛：応用物理学会、精密工学会、日本物理学会、画像関連学会連合

プログラム：①「自動設計アルゴリズムとレンズ設計」西畑純弘（西畑設計事務所）、②「M.ZUIKO PRO レンズの光学系—標準、望遠ズームについて—」山田康晴（オリンパス）、③「ヘッドマウントディスプレイの光学設計」小松朗（セイコーエプソン）、④ IOF 基調講演「新しい時間をつくる」香取秀俊（理化学研究所・東京大学）、⑤「監視用カメラレンズの光学系」大江和広（日東光学）、⑥「自動車の安全支援システムを実現する車載カメラ画像認識技術」大里琢馬（日立製作所）、⑦「空の産業革命—ドローン時代の幕開け—」熊田貴之（ブルーイノベーション）、⑧「撮影チャンスを広げる新しい撮像技術」小野修司（富士フイルム）〔敬称略〕

参加費：光設計研究グループ個人会員4,000円、光設計研究グループ学生会員 無料、日本光学会個人会員および共催・協賛団体個人会員8,000円、一般10,000円、

日本光学会学生会員および共催・協賛団体学生会員
1,000円, 学生一般2,000円, 当日, 受付にてお支払い
ください。

定員: 研究会 200名, 交流会 120名

申込先: (株)ニコン 映像事業部 IoT サービス事業開発
プロジェクト 荒井大作

〒108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシ
ティC棟

電話 03-6433-3841 E-mail k58reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先: (株)リコー 画像エンジン開発本部 ICT 開発
センター 窪田高士

〒243-0460 神奈川県海老名市下今泉 810

電話 050-3814-8997 E-mail k58@opticsdesign.gr.jp

URL <http://www.opticsdesign.gr.jp/>

「光散乱の現象と解析」技術講座

開催日: 2015年11月13日(金)

場所: 機械振興会館別館4階(東京都港区芝公園3-5-
22)

主催: (一社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛: 日本光学会, ほか

参加費: 協賛 35,640円(テキスト・消費税含む)

定員: 24名

申込期限: 2015年11月6日(金)

問合せ先: (一社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

「光学薄膜技術」講座

開催日: 2015年12月9日(水)~10日(木)

場所: 機械振興会館別館4階(東京都港区芝公園3-5-
22)

主催: (一社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛: 日本光学会, ほか

参加費: 協賛 79,920円(テキスト・消費税含む)

定員: 22名

申込期限: 2015年12月2日(水)

問合せ先: (一社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

「光学系基礎理論」技術講座

開催日: 2016年1月13日~2月3日(毎週水曜日)

場所: 機械振興会館別館4階(東京都港区芝公園3-5-
22)

主催: (一社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛: 日本光学会, ほか

参加費: 協賛 106,920円(テキスト・消費税含む)

定員: 24名

申込期限: 2016年1月6日(水)

問合せ先: (一社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

ご逝去

ご逝去の訃音に接し, これまでの本会へのご貢献に感謝
申し上げますとともに, 謹んで哀悼の意を表します。

会員番号	氏名	ご所属	ご逝去年月日
00516R	加藤 純一	理化学研究所	2015年10月5日

日本光学会 news の掲載申込先:

〒400-8511 甲府市武田4-3-11 山梨大学工学部情報メカトロニクス工学科 金 蓮花

電話 / Fax 055-220-8448 E-mail lianhua@yamanashi.ac.jp

なお, 掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで, 開催日が1~10日の場合
は, 開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては, 「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2015年7月27日現在の本学会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

(株)アドバンテスト研究所
(株)アルゴ
ウシオ電機(株)
オプトシリウス(株)
(株)オプトロニクス
オリンパス(株)
キヤノン(株)
(株)清原光学
(株)光学技研
興和(株)
(株)五藤光学研究所
コニカミノルタ(株)
(株)シグマ
(株)昭和オプトロニクス
ソーラボジヤパン(株)
(株)タムロン
中央精機(株)
テルモ(株) 技術センター

(株)東芝
(株)トプコン
(株)ナック イメージテクノロジー
(株)ニコン
(株)ニデック
日本板硝子(株)
(一社)日本オプトメカトロニクス協会
富士フイルム(株)
古野電気(株)
マミヤ・デジタル・イメージング(株)
(株)溝尻光学工業所
三菱レイヨン(株)
ユニオプト(株)
(株)リコー
ルーメスソフト(株)

以上 33社 49口 (五十音順)

「応用物理」第84巻第10号(2015年10月号) 予定目次

解 説

流体流路の階層サイズ構造とバイオデバイスへの応用
..... 北森武彦, 馬渡和真, 嘉副 裕
分子スピントロニクスの最近の展開 白石誠司
プラズマ・固体表面界面反応制御—表面ラフネスとリップル
の形成機構と制御 斧 高一

最近の展望

太陽光励起レーザー・単色光特化型太陽電池結合発電
..... 元廣友美

研究紹介

スパッタナノカーボン薄膜材料を応用したバイオセンサ
..... 丹羽 修, 加藤 大, 鎌田智之, 國武雅司
生体深部の高解像度イメージング技術 川上良介, 根本知己

テラヘルツ量子カスケードレーザーの進展と今後の展望

..... 平山秀樹, 寺嶋 亘, 林 宗澤, 佐々木美穂

焦 点

引用データのサイエンスと活用 安藤聡子

基礎講座

温度測定のコツ 牧野俊郎

Inside Out

ベトナムと日本——信頼できる学術交流 ダム ヒョウ チ

連 載

科学を詠む⑩ 宇宙を統べるもの 松村由利子

Science As Art

君と見た SOG 花火 厚地祐輝
